

【2027 年度 立命館大学大学院進学予定者 予約採用】

日本学生支援機構 貸与奨学金

【大学院】募集要項

本奨学金を希望する方は、この募集要項と合わせて日本学生支援機構発行の冊子「2027 年度入学者用奨学金案内ダイジェスト・スカラネット入力下書き用紙【大学院予約】」(以下、奨学金案内ダイジェスト)と『奨学金確認書兼地方税同意書』のセット」を入手し、所定の期間内に手続きしてください。

また、本要項内の説明では奨学金案内電子版を利用しています。

こちらも併せて確認してください。

奨学金案内電子版 QR コード→



1. 「奨学金案内ダイジェスト」および『奨学金確認書兼地方税同意書』のセット」を入手する

以下いずれかの方法で入手してください。

- ① 衣笠・BKC・OIC の学生オフィス窓口にて入手
- ② 郵送取り寄せにて入手

『奨学金案内』請求用紙」を本学奨学金 Web サイトからダウンロードし、「レターパックライト」(430 円、お届け先にあなたの住所・氏名・電話番号を記入したもの)を同封して、学生オフィス(衣笠)宛に郵送してください。同封された「レターパックライト」にて順次送付します。

郵送請求締切：2026 年 10 月 9 日(金)必着 締切以降は①の方法で入手してください。

2. 出願手続 (1) ~ (3) を必ず期限内に完了させてください。

(1) 一次登録

[期間]2026 年 10 月 1 日(木)9 : 00~10 月 16 日(金)17 : 30

詳細は本要項 P.4 を確認してください。

※期限厳守

(2) 二次登録(スカラネット入力) + マイナンバーの提出(入力)

[期間] 一次登録完了後~10 月 21 日(水)23 : 59

二次登録入力時に必要なもの

※期限までに入力しない場合、出願無効

- ① 記入済みの「スカラネット入力下書き用紙」
- ② 一次登録完了メールに記載された ID とパスワード
- ③ 「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載された ID とパスワード

(3) 奨学金確認書兼地方税同意書の郵送提出

[期間]二次登録完了後、一週間以内

※送付先は大学ではなく日本学生支援機構ですので注意してください。

注意! 以下の方は必ず事前に相談してください。

- ・過去に大学院で奨学金の貸与を受けた方
- ・2026 年 1 月 1 日時点で本人または配偶者が国内に居住していないなど、マイナンバーの提出ができない方
- ・長期履修生の方
- ・進学前離職に該当する方

※提出された出願書類一式はいかなる事情があっても返却しません。

I. 日本学生支援機構 貸与奨学金【大学院】制度概要

この奨学金は、国の教育事業として運用されている「貸与型」の奨学金で、貸与終了後に返還の義務があります。詳細は、「奨学金案内電子版」をあわせて確認してください。

また、修士課程相当の者は、「授業料後払い制度」（以下、「後払い制度」という）への申し込みも可能です。「奨学金案内電子版」p.5および p.10の概要を確認してください。

※「後払い制度」は機関保証のみ選択できます。

1. 奨学金種別と貸与金額

(1) 第一種奨学金(無利子)、(2) 後払い制度(無利子)、(3) 第二種奨学金(有利子)、(4) 入学時特別増額貸与奨学金(有利子・一時金)があり、いずれも貸与終了後返還が必要です。

(1) 第一種奨学金

奨学金の種類	大学院の課程の区分	
	修士課程相当	博士課程相当
第一種奨学金	月額 50,000 円、88,000 円から選択	月額 80,000 円、122,000 円から選択

(2) 授業料後払い制度

奨学金の内訳	大学院の課程の区分	
	修士課程相当	
授業料支援金	国公立： 最大 535,800 円、私立： 最大 776,000 円 （1年間の額。この額を「支援対象授業料」といい、学校が金額を決定します。） に、保証料相当額を加えた額 ※申込者は支援対象授業料の額を選択することはできません。支援対象授業料の額は、 学校が課している授業料の状況（納付済みの授業料や授業料減免等）によって変動することがあります。	
生活費奨学金	月額 0 円（利用しない）、2 万円、4 万円から選択	

授業料後払い制度は、授業料に充てるために授業料が生じる時期に応じて貸与される「授業料支援金」と、生活費に充てるために毎月貸与される「生活費奨学金」で構成されています。なお、「生活費奨学金」のみの申込みはできません。授業料後払い制度は、修士課程相当でのみ利用できます。そのため、一貫制博士課程の場合、前期課程でのみ利用できます。

(3) 第二種奨学金

奨学金の種類	大学院の課程の区分	
	修士課程相当	博士課程相当
第二種奨学金	月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択	

法科大学院において貸与月額 15 万円を選択した場合に限り、次のとおり増額ができます。

法科大学院の増額	
4 万円増額（15 万円＋4 万円＝月額 19 万円）	注意! (4) 入学時特別増額貸与奨学金(有利子・一時金)を 申し込むには条件があります。 (「奨学金案内電子版」p.9 参照)
7 万円増額（15 万円＋7 万円＝月額 22 万円）	

※増額分の利率については 12 ページ 8 (2) を参照してください。

(4) 入学時特別増額貸与奨学金（一時金）

入学時の諸費用の負担を補うことを目的として 10 万円から 50 万円までの間で 10 万円単位で額を選択できます。申込みは入学時（編入学者は編入学時）に限り、同時に申し込む第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）・第二種奨学金の貸与始期を入学年月と同一にする必要があります。

〔「奨学金案内電子版」p.6 より抜粋〕

注意!

- 後払い制度は修士課程相当でのみ利用できます。
一貫制博士課程の方が後払い制度に採用になった場合、2 回生までで貸与が終了となります。3 回生以降も奨学金を希望する場合、2 回生秋の予約採用か 3 回生春の在学採用にて新たに第一種への申請が必要です。
※一貫制博士課程の修士課程相当で後払い制度を受給し、博士後期課程相当で一種を受給した場合、後払いの貸与終了年度と一種の貸与終了年度それぞれで返還免除制度への申請が必要です。
- 第一種奨学金と後払い制度を併用することはできません。
- 後払い制度では、授業料支援金(保証料含む)および生活費奨学金(保証料含む)の総額が返還対象額となります。
- 第一種を希望するとして出願した方は、進学時に後払い制度に変更することはできません。
(日本学生支援機構ではシステム上可能としていますが、本学では後払い制度への事後変更は出来ません。)

- 後払い制度を希望するとして出願した方は、進学後の採用候補者決定通知の提出時に第一種に変更ができますが、その場合、猶予した授業料については辞退後まとめて納付いただきます。よく検討のうえ出願してください。
- 本学では、大学院進学後の在学採用で新たに後払い制度に申請することはできません。
- 第一種または後払い制度の奨学生は、貸与終了時に「特に優れた業績による返還免除制度」(貸与金額の全部または一部の返還を免除される制度)への申請が可能です(本要項 p.6 <<よくある質問>> Q3、「奨学金案内電子版」p.13 参照)。制度をよく理解し、ご自身にとって最適な種別を選択してください。
なお、第二種奨学金には返還免除制度はありません。

2. 出願資格

本学の大学院「博士課程前期課程」「修士課程」「一貫制博士課程」「専門職課程」「博士課程後期課程」へ2027 年度中に入学を希望する方。

- 奨学金出願時点で入学試験に合格している必要はありません。
- 一貫制博士課程の3年次に編入学を希望する者は対象外です(2027 年4月下旬(予定)の定期採用に出願してください)。
- 外国籍の方は、以下に該当する場合のみ出願できます(「奨学金案内電子版」p.7参照)。
【在留資格:法定特別永住者・永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・定住者(注1)・家族滞在(注2)】
(注1)「定住者」について、将来永住する意思のない人は、貸与対象となりません。
(注2)「家族滞在」は、「日本の小学校等、中学校等及び高等学校等を卒業(終了)していること」または「小学校等を卒業する年齢の前に日本に入国したことがあり、日本の中学校等及び高等学校等を卒業していること」のいずれかに該当し、かつ、日本に定着して就労する意思がある者に限ります。
※在留資格が「家族滞在」の方は出願時に出入国記録の写し(原本)の提出が必要です。
取得には2 カ月程度かかりますので速やかに取得申請を始めてください。
- 過去に奨学金の貸与を受けた方が、同じ学校区分(大学院の課程の区分)で、新たに同じ種類の奨学金(第一種(後払い制度を含む)または第二種)を希望する場合に、貸与期間が短縮される、または、申込みができない場合があります。必ず事前に問い合わせてください(「奨学金案内電子版」p.11参照)。
- 2027 年秋入学予定の方も出願可能です。

3. 出願基準

(1) 学力基準

本学への入学をもって満たすものとします(「奨学金案内電子版」p.8参照)。

(2) 家計基準

機構において、申込者本人から提出されたマイナンバーにより、申込者本人および配偶者の

2025 年(1月~12月)の住民税情報を取得して「貸与額算定基準額」を算出し、審査を行います。

※大学学部の奨学金とは審査基準が異なります。父母の住民税情報は審査対象ではありません。

※2025 年(1月~12月)に給与所得があり、住民税が課税されている方で、入学予定日の1年前から前日までに離職または無給休職した(またはする予定の方)は個別相談してください(「奨学金案内電子版」p.34 参照)。

4. 選考基準

日本学生支援機構の定める基準を満たす方は、原則、全員採用の予定です。

5. その他の制度内容 「奨学金案内電子版」の以下ページを確認してください。

p.10~p.11 貸与奨学金の交付………「振込口座」 本人名義の口座に原則毎月振り込み(※)

(※) 第一種、第二種、後払い制度の「生活費奨学金」のみ。

入学時増額貸与奨学金は採用が決定した月に一回だけ振り込まれます。

注意! 本学では、後払い制度において「授業料支援金」のうち支援対象授業料(授業料相当額の支援)を差し引いた納付書を発行します。授業料支援金は本人の口座に振り込まれるものではありません。

この支援対象授業料は返還が必要となるものです(「奨学金案内電子版」p.10参照)。

p.11~p.12 利率 ……………第二種奨学金「利率の算定方法」

p.14 1 返還方式 ……………「返還方式」の種類と概要

p.18~p.22 保証制度 ……………「機関保証制度」「人的保証制度」 **チェック! 重要事項**

p.24 申込奨学金種別の決定…「奨学金申込情報」 **チェック! 重要事項**

あらかじめ「奨学金案内電子版」をよく読み確認したうえで、選択してください。

II. 申込手順とスケジュール ～出願から採用まで～

1. 一次登録(Web 入力 1 回目)

入力期間:2026 年 10 月 1 日(木)9:00～10 月 16 日(金)17:30 まで

※毎日 2:00～6:30、および毎週水曜日 19:30～翌朝 9:00 はメンテナンスのため入力できません。

URL・QR 《学内者》(出願日時点で立命館大学に正規生として在籍している方)はこちら↓

<https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20260722153213520205055>

※大学院科目早期履修生としての RAINBOW ID とパスワードではなく、

現在在籍している大学学部の RAINBOW ID とパスワードを使用してログインしてください。



← 《学外者》(他大学等から進学予定の方・既卒生・非正規生など)はこちら↓

<https://rw.ritsumei.ac.jp/survey/guest/SVA4FD0.html?key=LNG20260722154038675205584>

※新規会員登録が必要です。今後の手続きに関する案内は、登録のメールアドレスに配信します。

2027 年3月までの送受信が可能なメールアドレスを使用してください。

外国籍の方は在留資格が確認できる証明書類を、一次登録時に提出してください

「在留カード」(コピー)、「特別永住者証明書」(コピー)等(「奨学金案内電子版」p.7 参照)。

※在留資格が「家族滞在」の方は出入国記録の写し(原本)の提出が必要です。

取得には 2 カ月程度かかりますので速やかに取得申請を始めてください。



2. 一次登録完了メールの確認

一次登録が完了すると学内者は学内メールアドレス宛に、

学外者は一次登録の際に登録したメールアドレス宛にメールが送信されます。

二次登録に必要な ID とパスワードが記載されていますので、必ず確認してください。

3. 二次登録(スカラネット入力) + マイナンバーの提出(Web 入力)

入力期限:2026 年 10 月 21 日(水) 23:59 まで

注意! 登録時に必要なもの

① 記入済みの「スカラネット入力下書き用紙」

② 一次登録完了メールに記載された ID とパスワード

③ 「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載された ID とパスワード

※入力には時間がかかります。必ず「スカラネット入力下書き用紙」に下書きしてください。

※期限までに入力しない場合、出願無効となります。

※マイナンバーの提出は番号の入力のみです。マイナンバーカードの有無は問いません。

4. 奨学金確認書兼地方税同意書の送付

二次登録(スカラネット入力+マイナンバーの提出)後、一週間以内

注意! 原本の入手が必須です。本要項 P.1 に記載の入手方法を確認してください。

注意! 必ずスカラネット入力のあとに送付してください。

①「奨学金確認書兼地方税同意書」+②身元確認書類を「奨学金確認書兼地方税同意書」のセットに同封の専用封筒を利用し、JASSO が指定する送付先へ簡易書留で送付してください。「奨学金確認書兼地方税同意書」は、スカラネットで入力した申込 ID が記載されたもの以外は使用不可です。

(注 1) 本人および配偶者が無職・無収入の場合でも、もれなく提出してください。

(注 2) 上記1.～4.をもって出願が完了します。最終期限(11 月 2 日、日本学生支援機構必着)までに送付しなければ、上記

1.～3.を完了しても選考対象となりません。

次ページへ



大学による推薦候補者の確認・日本学生支援機構へ推薦



5. 採用候補者発表:2027 年 1 月中旬 *予定

学内ポータルサイト RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL(学外者へはメール)にて、
学生本人にのみ通知します。



6. 採用候補者決定通知送付:2027 年 1 月下旬 *予定

試験の結果や入学手続き状況にかかわらず、全員に送付します。
※一次登録で入力した宛先へ送付します。

※これ以降のスケジュールは春入学の場合です。秋入学の場合は異なります。



7. 進学説明会動画を視聴:2027 年 4 月上旬予定

立命館大学大学院に入学後、今後の手続きについての説明動画を公開します
(動画 URL は RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL で通知)。
※秋入学予定の方は 4 月の通知は届きません。秋入学確定後、速やかに学生オフィスまで申し出てください。



8. インターネットによる「進学届」提出:2027 年 4 月上旬予定



9. 採用決定・初回振込:2027 年 4 月 21 日(水)予定

上記 8.の「進学届」提出時期によっては5月以降の振込になります。



**10. 奨学生証・返還誓約書等の郵送配付
および採用説明会動画の公開:2027 年 5 月中旬～下旬**

動画公開 URL は RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL で通知します。



11. 返還誓約書提出:2027 年 6 月上旬予定 (日程別途告知)

大学が指定する期限までに提出をしなかった場合、採用取消となり、
振込まれた奨学金の返金が求められます。



正式に採用決定

《よくある質問》

Q1:予約採用で出願するメリットについて教えてください。

- A1:メリット① 予約採用候補者は進学前の1月に決定するため、大学院進学後の予定が立て易くなります。
- メリット② 予約採用候補者は、進学後の手続きのタイミングにより4月から奨学金の振込みが可能になります。※在学採用(入学後の出願)により採用になった場合、初回の振込みは7月です。
- メリット③ 予約採用候補者は、出願時に「後払い制度」を選択することができます。
- ※進学後に「後払い制度」への変更や新規出願はできません。

Q2:大学院生も学部生と同じように父母の年収で選考されますか。

A2:いいえ。大学院生の家計基準は「本人および配偶者の『貸与額算定基準額』」をもとに選考します。

Q3:大学院の返還免除とは、どのような制度ですか。

A3:「特に優れた業績による返還免除制度」で、大学院での研究活動等において優れた業績が認められた場合は、貸与を受けた「第一種奨学金」または「授業料後払い制度(授業料支援金および生活費奨学金)」の全部もしくは一部の返還が免除される制度です。

※博士後期課程相当の方は「後払い制度」対象外です。

※第二種奨学金には返還免除制度はありません。

以下に三つの対象があります（「奨学金案内電子版」p.13 参照）。

① **【全課程対象】 第一種(後払い制度)貸与終了時に出願**

当該年度に第一種奨学金または後払い制度の貸与が終了する(した)院生が対象です。貸与終了者の約3割が免除対象になります。途中で貸与を辞退した場合は、辞退した年度に出願してください。例年、1月中旬頃(予定)に本学奨学金 Web サイトにて募集情報を公開します。

※一貫制博士課程の修士課程相当で後払い制度を受給し、博士後期課程相当で一種を受給した場合、後払いの貸与終了年度と一種の貸与終了年度それぞれで返還免除への申請が必要です。

② **【博士・博士後期課程相当のみ対象】 第一種採用後に出願**

返還免除の内定候補者として権利を得られるものです。秋頃に本学奨学金 Web サイトにて募集情報を公開します。

③ **【修士課程相当のみ対象】 第一種(後払い制度)採用前に出願**

※但し一貫制博士課程1年次進学予定者は対象外

大学院進学前に返還免除の内定候補者として権利を得られるものです。11月頃に本学奨学金 Web サイトにて募集情報を公開します。別途、第一種(後払い制度含む)に申し込み採用される必要があります。

Q4:日本学生支援機構貸与奨学金は、他の奨学金や助成金と併給できますか。

A4:本学の学内奨学金との併給は可能です。但し、地方公共団体や外部団体の奨学金や助成金を受ける場合、日本学生支援機構貸与奨学金との併給を不可としている場合があります(日本学術振興会特別研究員など)。受給予定の奨学金等を確認してください。

III. 一次登録(Web入力1回目)について

※毎日 2:00~6:30、および毎週水曜日 19:30~翌朝 9:00 はメンテナンスのため入力できません。

1. 登録の手順

● 学内者(出願日時点で立命館大学に正規生として在籍している方)

本要項 p.4 に掲載の《学内者》URL にアクセスし、RAINBOW ID・パスワードでログインしてください。

※必ず現在在籍している大学学部の RAINBOW ID とパスワードを使用してログインしてください。

RAINBOW ID・パスワードでログインした後の画面イメージです。

(1) 入力期間: 2026年10月1日(木) 9:00 ~ 10月16日(金) 17:30 ※期限厳守

タイムアウトに注意してこまめに一時保存してください。

【注意】 毎日2:00~6:30および水曜日19:30~翌朝9:00の間は、システムメンテナンスのため入力できません。

(2) 募集要項、奨学金案内電子版を熟読したうえで、この手続きを行ってください。以下URL「立命館大学 奨学金案内Webサイト」に募集要項のデータを掲載しています。
<https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic/list01.html/#list01-cont04>

● 学外者(他大学等から進学予定の方・既卒生・非正規生など)

本要項 p.4 に掲載の《学外者》URL にアクセスし、最初に「新規会員登録」を行ってから、再度同じ URL にアクセスし「入力はこちら」に進んでください。

※現在非正規生として在学している方は、学外者として新規会員登録を行ってください。

※今後の手続きに関する案内は、登録のメールアドレスに配信します。

2027 年3月までの送受信が可能なメールアドレスを使用してください。

URL 入力後に表示される画面イメージです。

最初に「新規会員登録」をしてください。

2. 操作上の注意

入力後、「申込内容確認へ進む」を押下すると、登録内容の確認ができます。入力内容に誤りがないかよく確認してください。

- 入力に時間がかかるとタイムアウトする場合がありますので、こまめに一時保存してください。
- 全ての情報を入力し、最後の「申請内容提出」ボタンの押下までの操作を最終日の 17:30 までに完了させてください。入力受付が完了すると受付完了メールが自動配信されますので、二次登録に使用する ID とパスワードをメールで確認してください。このメール受信をもって一次登録完了となりますので、採否が決定するまで保管してください。
- 提出完了後は、ご自身で内容を修正できません。よく確認のうえ入力してください。

IV. スカラネット入力下書き用紙 留意事項(留意すべき部分のみ抜粋)

※一画面当たりの入力時間が30分以上経過するとタイムアウトになり、入力情報が消えます。注意してください。

※□の番号は下書き用紙のページ番号です。

●ページ 1

・受付番号は入力が完了し送信ボタンを押下後に、画面に表示されます。下書き時ではなく、入力後に記入し手元に控えてください。

・本学ではスカラネット入力下書き用紙の提出は求めませんので、お手元で大事に保管してください。

スカラネット入力完了後に表示の番号を記入
(下書き時は空欄)

●ページ 4

・ユーザーID とパスワード(識別番号)は、一次登録完了後のメールに記載されているものを入力してください。

一次登録完了後のメールに記載

●ページ 5

・申込 ID とパスワードは、「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載されているものを入力してください。

「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載

●ページ 6

・**第一種を希望するとして出願した方は、進学時に後払い制度に変更することはできません**(日本学生支援機構ではシステム上可能としていますが、本学では認めておりません)。後払い制度を希望するとして出願した方は、進学後の採用候補者決定通知の提出時に第一種に変更できますが、猶予分の授業料をまとめて納付していただく場合があります。ご自身に最適な種別をよく検討したうえで出願してください。

第一種から授業料後払い制度へは
変更できません。

● ページ 7

・研究科の専攻のコードは記入・入力不要です。空欄で提出してください。

(4) あなたの入学（予定）先研究科の専攻のコードを記入してください。 (4)

(注) 専攻のコードについては入学（予定）先の学校へ確認の後記入してください。

専攻コード入力不要

● ページ 9

・予約採用において「第二種奨学金」を希望する場合の貸与始期は、全員2027年4月と定められています。各自で希望月の選択はできませんので、ご了承ください。

(2) あなたは何月分から貸与を希望しますか。

(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。

(2) 西暦（半角数字4桁） 2027 年 4 月

・「入学時特別増額貸与奨学金(有利子)」の貸与を受けるには条件があります。希望する方であつ条件を満たす方のみ、「希望します」を選択してください。

3. 入学時特別増額貸与奨学金（一時金・有利子）を希望しますか。

☐希望します ☐希望しません

入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は、入学時特別増額貸与奨学金の制度内容を確認し、承知していますか。

☐ 制度の内容について承知し、入学時特別増額貸与奨学金を希望します。

● ページ 10

・人的保証を選択する場合、「奨学金案内電子版」p.20～22 を熟読し、条件を満たしているか必ず確認をしてください。 ※人的保証を選択する場合は、出願前に必ず保証人の承諾を得ておいてください。
※後払い制度の保証制度は「機関保証」のみです。

⑧-保証制度

1. あなたが希望する保証制度を選択してください。

☐ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

☐ (2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。

☐ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

● ページ 12

・「⑩-あなたの研究情報」は、スカラネット入力までに下書き準備のうえ入力してください。

・「⑪-家庭事情情報」は、奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。
併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、必ず最高月額を必要とする「理由」も記入してください。

以上

<個人情報の取り扱いについて>

今回提出される願書や家計状況を示す書類等の情報は、奨学金の選考に利用します。また、今後の奨学金の募集案内においても利用する場合があります。あなたの情報は、この利用目的の範囲内においてのみ利用されます。

問い合わせ先 ※全キャンパス共通

以下の Web ページを確認してください。

https://www.ritsumeai.ac.jp/scholarship/news_economic/article.html/?news_id=475